

—第20回滋賀県首長会議—

新型コロナウイルスワクチン接種について

1. 新型コロナウイルスワクチン接種事業のこれまでの経緯

○令和2年12月

・国の自治体説明会①の実施

接種スケジュールと市町村において行う準備についての説明

医療従事者向け先行接種	2月末
医療従事者向け優先接種	3月中旬
高齢者向け優先接種	3月末

接種期間 令和3年2月17日 ～ 令和4年2月28日予定

↓
実際は・・・

医療従事者向け優先接種	3月5日から接種開始（滋賀県）
高齢者向け優先接種	4月5日の週からワクチン配布（滋賀県） 各市町でワクチンの供給に伴い順次開始

○令和3年4月

・令和3年4月30日付け事務連絡：6月最終週までに全高齢者が2回接種可能となる量のワクチンを供給できる見込みのため、高齢者向け接種2回目の終了時期を7月末へ前倒しすべく計画の作成依頼

➡すべての市町村で、7月末までに終わらせるとしている

○令和3年5月

・5月24日から **自衛隊や自治体における大規模接種会場での接種を開始**

○令和3年6月

・6月21日より企業や大学等で職域単位での接種開始

➡滋賀県においては、72企業の申請。**追加申請は停止中**

・**第9クールのワクチンから供給量の減**

30日の加藤官房長官の会見で、ファイザー社のワクチンの配送量は既

に約7,800万回分を上回っているが、接種回数は28日地点で3,000万回だったと指摘している。

- ・令和3年6月18日事務連絡：10月から11月にかけて希望するすべての国民への接種を終えることができるよう個別接種の促進策の継続
- ・令和3年5月31日大臣通知：接種対象の拡大 16歳以上➡12歳以上
- ・令和3年6月17日 日本産科婦人科学会等のお知らせ→妊婦への接種

2. 7月以降の接種について（意見交換）

①各市町における接種順位等検討（実施）状況について

例・滋賀県広域ワクチン接種センターでは、

①警察、②教職員、③消防、④児童福祉従事者・・・等の接種順位がある。

②中高生、12歳への接種体制について

③ワクチンの供給不足への対応は？

【参考】 湖南省新型コロナウイルスワクチン接種状況等

R3.7.2現在 v-sys より

		1回目	2回目
1	医療従事者	909人	863人
2	65歳以上の人	12,739人 89.3%	8,462人 59.3%
3	64歳以下の人 (基礎疾患を有する人含む)	466人 1.3%	0人

4	訪問接種を必要とする人（現段階の把握数）	38人 (訪問接種実施中)
5	基礎疾患を有する人の申請数	930人
6	国・県の大規模接種会場・職域接種会場での接種を希望する人	117人 (市に接種券を求めた人)
7	職域接種を実施する企業数（県内）	72

8 中学生の接種希望調査結果

市内4中学生の保護者に調査

希望する：43.12% 迷っている：45.67% 希望しない：11.21%

9 妊婦への接種について

市内産婦人科が個別接種医療機関に参加。その他市外の受診先医療機関での接種可能な医療機関がある。

◎湖南省においては、高齢者同様5歳刻みでの接種券の発送をおこなうが、夏休み中に中高生の接種を終えること、妊婦への接種をすみやかに行えるよう、7月中旬に発送予定。

また、職域接種等が進むなか、予約状況やワクチンの供給状況にあわせ、受診券の発送は前倒しする予定。